

オニバス自生地



概要

オニバスはスイレン科の巨大な浮葉の一年草で、埼玉県レッドデータブックにおいて絶滅危惧1A類（絶滅の恐れがある植物のなかでもっとも危険と考えられる種）に指定されている。

加須市のオニバス自生地は県内唯一の自生地として、大切に保護されている。

取り組み

【県内唯一の自生地を活かした取り組み】

- ・オニバスの保護のため、保護団体としてオニバスの会が設立され、管理作業及び景観づくりに努めている。
- ・毎年8月に「オニバスフェスタ」を開催。
- ・オニバス開花時には、ボランティアガイドによる案内。
- ・地元の小学生の授業の一環として、環境学習を実施。

体験や学びの内容

埼玉県内唯一のオニバス自生地として、多くの方に来訪いただいています。水面に開花するオニバスは、ここでしか見ることはできません。開花時期もちょうど夏休みの宿題に活用できます。

場所

埼玉県加須市飯積地内

アクセス

＊東武日光線 新古河駅から徒歩30分
東北自動車道 加須ICから20分



問合せ

北川辺総合支所 地域振興課

〒349-1292/埼玉県加須市麦倉1481番地1

電話：0280-62-2111(代表) FAX：0280-62-2114

※時期が限定されているため、開花状況の確認が必要
無料

駐車場数台分あり